

夜景観光の推進について

| 目次 | ページ |
|-----------------------|-------|
| 1 これまでの夜景観光の取り組み | 1～9 |
| 2 その他の夜景観光の取り組み | 10～11 |
| 3 夜景鑑賞を目的とした長崎観光客等の割合 | 11 |
| 4 今後の取り組み | 12～14 |

文化観光部

まちづくり部

令和4年9月

1 これまでの夜景観光の取り組み

| 年 度 | 内 容 |
|-----------|-----------------------------------|
| 平成 5 年度 | ・ライトスケープ基本計画策定 |
| 平成 7～8 年度 | ・主要な観光施設のライトアップ整備 |
| 平成 20 年度 | ・稲佐山魅力向上プラン策定 |
| | ・稲佐山山頂駐車場リニューアル [車両 40 台] |
| 平成 21 年度 | ・無料送迎シャトルバス運行開始(スカイウェイ代替) |
| | ・「長崎ノ夜景」ホームページ開設 |
| 平成 22 年度 | ・稲佐山山頂展望台改修 |
| 平成 23 年度 | ・長崎ロープウェイゴンドラ改修 |
| | ・夜景サミット in 大阪 参加 |
| 平成 24 年度 | ・稲佐山山頂に“光のトンネル”完成 |
| | ・夜景サミット in 長崎 開催 |
| | 【認定】世界新三大夜景(長崎・香港・モナコ) |
| 平成 25 年度 | ・稲佐山遊歩道整備 |
| | ・観光丸ライトアップ整備 |
| | ・「長崎の夜景の在り方に関する検討会」開始 |
| | ・夜景サミット in 周南 参加 |
| | ・夜景サミット in 香港 参加 |
| 平成 26 年度 | ・稲佐山山頂展望台に“光のモニュメント”設置 |
| | ・中町教会ライトアップ整備 |
| | ・イルミネーション事業の拡大(グラバー園) |
| | ・「長崎の夜景の在り方に関する検討会」報告書完成 |
| | ・夜景サミット in 北九州 参加 |
| | ・夜景サミット in 台湾 参加 |
| 平成 27 年度 | ・長崎ロープウェイ駅舎改修工事 |
| | ・稲佐山空遊倶楽部(市民などを対象とするロープウェイ利用料半額等) |
| | ・夜景サミット in 神戸 参加 |
| | 【認定】グラバー園が日本夜景遺産へ |
| | 【認定】日本新三大夜景(長崎・札幌・神戸) |
| | 【認定】日本百名月 |
| 平成 28 年度 | ・鍋冠山展望台改修 |
| | ・稲佐山山頂鉄塔ライトアップ整備 |
| | ・夜景サミット in 藤沢 参加 |
| | ・夜景サミット in ベトナム 参加 |

| | |
|------------------------------------|-----------------------------|
| 平成 29 年度 | ・ 出島ライトアップリニューアル |
| | ・ 環長崎港夜間景観向上基本計画策定 |
| | ・ 夜景サミット in 足利 参加 |
| | ・ 夜景サミット in タイ 参加 |
| 平成 30 年度 | 【認定】日本新三大夜景（長崎・北九州市・札幌）に認定 |
| | ・ 夜景サミット in 札幌 参加 |
| | ・ 夜景サミット in マレーシア 参加 |
| 令和元年度 | ・ 平和公園エリアライトアップ開始 |
| | ・ 東山手・南山手エリアライトアップ開始 |
| | ・ 稲佐山公園スロープカー供用開始 |
| | ・ 夜景サミット in 静岡 参加 |
| | ・ 夜景サミット in 上海 参加 |
| 令和 2 年度 | ・ 中島川、寺町エリアほか 3 エリアライトアップ開始 |
| | ・ 稲佐山から見える夜景の演出照明運用開始 |
| | ・ 夜景 AR アプリ機能開発及び運用 |
| 令和 3 年度 | ・ 鍋冠山から見える夜景の演出照明運用開始 |
| | ・ 「長崎ノ夜景」パンフレット再作製 |
| | ・ 夜景サミット in むつ(オンライン開催) 参加 |
| | 【認定】世界新三大夜景（長崎・モナコ・上海） |
| | ・ 「世界夜景サミット in 長崎」開催 |
| | 【認定】日本新三大夜景（長崎・北九州・札幌） |
| | ・ 夜景サミット in 札幌 参加 |
| ・ 「長崎市まちなか夜間景観整備」が土木学会デザイン賞「優秀賞」受賞 | |

平成5年度

- ・ライトスケープ基本計画策定

平成7～8年度

- ・主要な観光施設のライトアップ整備



大浦天主堂



眼鏡橋



出島

平成20年度

- ・稲佐山魅力向上プラン策定
- ・稲佐山山頂駐車場リニューアル[車両40台]

事業費 86,000 千円



稲佐山山頂駐車場

平成21年度

- ・長崎ノ夜景ホームページ開設



平成 22 年度

- ・ 稲佐山山頂展望台改修

事業費 94,639 千円

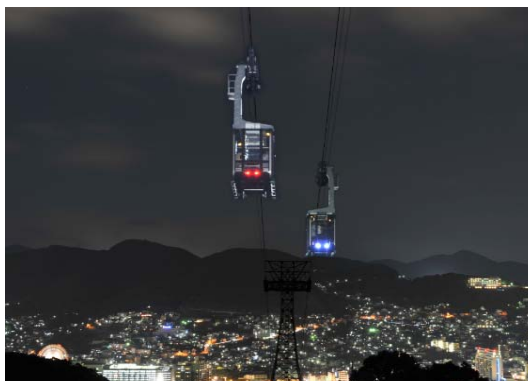


稲佐山山頂展望台

平成 23 年度

- ・ 長崎ロープウェイ Gondola 改修

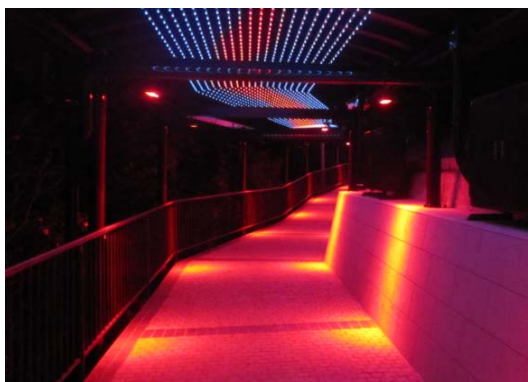
事業費 58,561 千円



平成 24 年度

- 【認定】 世界新三大夜景（長崎・香港・モナコ）に認定
- ・ “光のトンネル” の整備（稲佐岳駅舎連絡通路）

事業費 48,195 千円



平成 25 年度

- ・ 「長崎の夜景の在り方に関する検討会」開始
- ・ 稲佐山遊歩道整備

事業費 53,438 千円

平成 26 年度

- ・ “光のモニュメント” の設置（稲佐山山頂展望台内） 事業費 4,995 千円
- ・ 観光施設ライトアップ事業（中町教会ライトアップ） 事業費 9,440 千円
- ・ グラバー園イルミネーションの拡充
- ・ 「長崎の夜景の在り方に関する検討会」報告書の完成



光のモニュメント



中町教会



グラバー園

平成 27 年度

- 【認定】 グラバー園が日本夜景遺産に認定
- 【認定】 日本新三大夜景（長崎・札幌・神戸）に認定
- 【認定】 日本百名月に認定
- ・ 稲佐山空遊倶楽部発行開始（市民などを対象とするロープウェイ利用料半額等特典付きメンバーズカード）
※14,449 人加盟（令和 4 年 8 月 31 日現在）
- ・ 長崎ロープウェイ駅舎改修及びエレベーター設置 事業費 335,800 千円



長崎ロープウェイ淵神社待合所



長崎ロープウェイ稲佐岳駅舎待合室

平成 28 年度

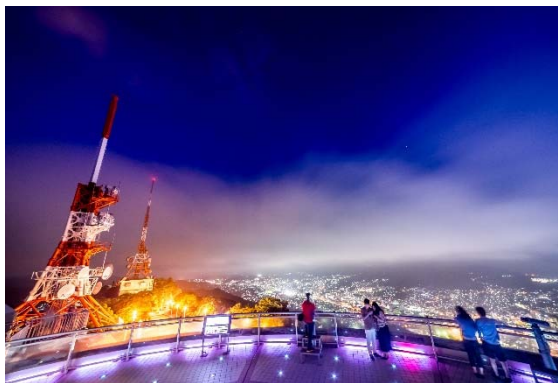
- ・ 鍋冠山公園展望台リニューアル
- ・ 稲佐山山頂鉄塔ライトアップ整備

事業費 260,000 千円

事業費 49,162 千円



鍋冠山公園展望台



稲佐山山頂展望台電波塔

平成 29 年度

- ・ 出島ライトアップリニューアル
- ・ 環長崎港夜間景観向上基本計画策定

事業費 48,315 千円

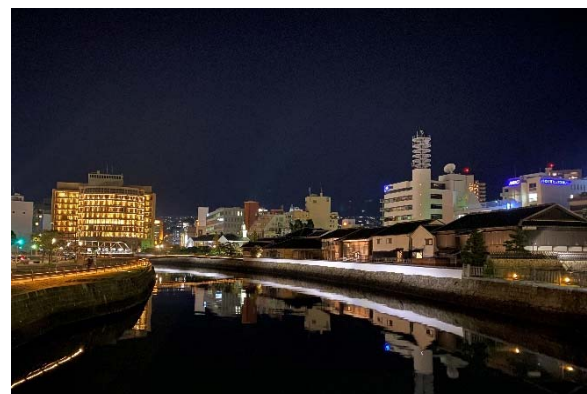
事業費 10,584 千円



出 島 (カピタン部屋)



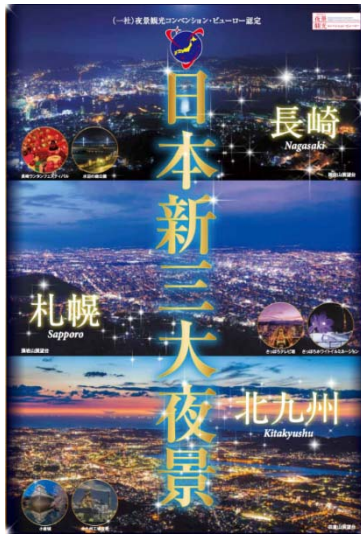
出 島 (表門橋)



出 島 (表門橋公園)

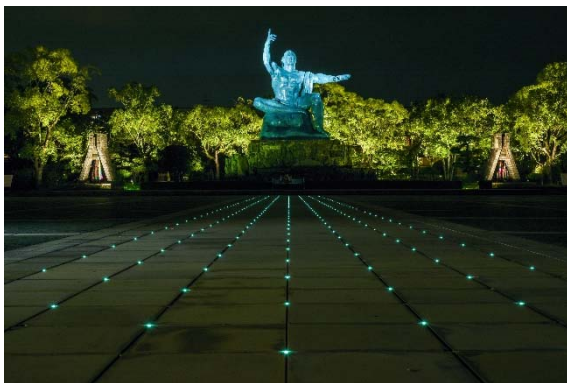
平成 30 年度

【認定】 日本新三大夜景（長崎・北九州・札幌）に認定



令和元年度

- ・ 平和公園エリア ライトアップ開始（中・近景の夜間景観づくり） 事業費 141,400 千円
- ・ 東山手・南山手エリアライトアップ開始（中・近景の夜間景観づくり） 事業費 169,000 千円
- ・ 稲佐山公園スロープカー供用開始 事業費 2,048,500 千円



平和公園



稲佐山スロープカー



花月



諏訪神社



大浦天主堂



中華門

令和2年度

- ・中島川・寺町エリアほか3エリア ライトアップ開始（中・近景の夜間景観づくり）

事業費 225,700 千円

- ・稲佐山から見える夜景の演出照明運用開始（遠景の夜景みがき）

事業費 82,000 千円



眼鏡橋

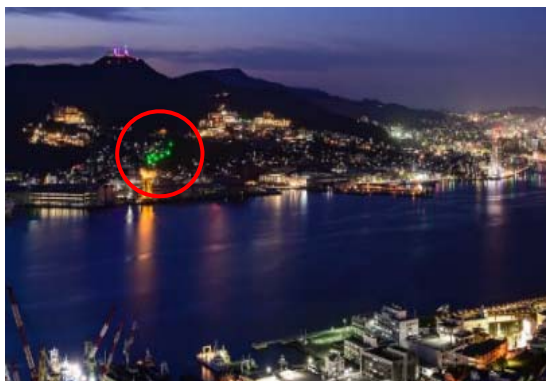


稲佐山から見る夜景

令和3年度

- ・鍋冠山から見える夜景の演出照明運用開始（遠景の夜景みがき）

事業費 22,000 千円



鍋冠山から見る夜景

- ・「世界夜景サミット in 長崎」開催
- ・【認定】世界新三大夜景（長崎・モナコ・上海）



- ・「日本夜景サミット in 札幌」開催
- ・【認定】日本新三大夜景（長崎・北九州・札幌）



- ・土木学会デザイン賞「優秀賞」受賞：まちなか夜間景観整備



2 その他の夜景観光の取り組み

(1) 長崎夜景プロモーション実行委員会

長崎の夜景が世界新三大夜景に認定され、認知度・関心度の向上を図り、観光客誘致による交流人口を増大させるため「長崎の夜景の楽曲製作」を行い、夜景観光の起爆剤として、長崎をPRしている。

【構成】事務局：長崎商工会議所青年部

構成団体：長崎商工会議所、長崎商工会議所青年部、長崎市、(株)十八親和銀行、(一社)長崎国際観光コンベンション協会、九州旅客鉄道(株)長崎支社、長崎都市経営戦略推進会議

【平成25年度】葉加瀬太郎氏による「長崎の夜景」をイメージした楽曲「長崎夜曲」製作

【平成26年度】稲佐山山頂展望台電波塔のライトアップ

【平成28年度】稲佐山電波塔イルミネーションショー実施、ねんりんピックを光でおもてなし

【平成29年度】長崎くんちを光でおもてなし、世界新三大夜景認定5周年記念レセプション開催

【平成30年度】「長崎夜曲」の再締結、「長崎夜曲」5周年感謝状贈呈式

【令和元年度】『祈りの光』点灯事業～平和公園から登る光の柱～

【令和3年度】「長崎夜曲」中高生リレー演奏ムービー制作・発表

(2) 民間事業者による夜景関連コンテンツの実施

①長崎遊覧バス(株)



②長崎ラッキータクシーグループ



③ i+Land nagasaki



④やまさ海運(株)



(3) 観光庁補助事業の活用

既存観光拠点の再生・高付加価値化推進事業（令和3年度）

事業概要：地域等が作成した「観光拠点再生計画」に基づき、観光拠点を再生し、地域全体で魅力と収益力を高める事業について短期集中で強力に支援。

補助率：1/2

限度額：2,000万円（宿泊施設改修）・1億円（廃屋撤去等）

参加者：5施設 1事業者

事業内容：宿泊施設の高付加価値化改修・外壁等の改修への支援、廃屋等の撤去への支援、実証実験等への補助

うち、4施設が夜景関連事業（客室の浴槽から夜景を楽しめるような改修等）を実施



改修前



改修後

3 夜景観賞を目的とした長崎観光客等の割合

毎年実施している観光動向調査における、旅行の目的が「夜景」と答えた観光客は、平成27年は3.8%でしたが、日本新三大夜景への認定や、市が実施した夜景整備等により、令和2年は23.5%と大幅に増加しており、その後も増加傾向を維持している。

| | 平成23年 | 平成24年 | 平成25年 | 平成26年 | 平成27年 | 平成28年 | 平成29年 | 平成30年 | 令和元年 | 令和2年 | 令和3年 |
|---|----------------|-------------|-------------------------|-------------|--|-------------|-------------|----------------|------------------------|------------------------|--|
| 観光客数 | 5,944,700 | 5,952,900 | 6,078,000 | 6,306,800 | 6,693,800 | 6,723,500 | 7,077,700 | 7,055,400 | 6,917,800 | 2,560,600 | 2,585,700 |
| 宿泊者数 | 2,529,300 | 2,586,800 | 2,694,100 | 2,741,500 | 2,879,800 | 2,515,700 | 2,556,900 | 2,665,600 | 2,705,200 | 1,160,000 | 1,142,400 |
| 稲佐山利用者 | 399,354 | 492,469 | 549,207 | 546,196 | 494,444 | 530,882 | 530,083 | 523,569 | 513,854 | 303,654 | 286,514 |
| ロープウェイ利用者 | 107,426 | 156,781 | 180,182 | 190,365 | 60,762 | 195,218 | 201,584 | 195,329 | 169,463 | 54,105 | 57,617 |
| 観光消費額 | 千円 109,766,697 | 115,446,919 | 120,320,106 | 124,323,000 | 136,834,458 | 131,378,500 | 145,846,150 | 149,689,454 | 149,189,702 | 61,066,048 | 61,551,970 |
| 目的が「夜景」 動向調査【長崎市を旅行先に決めた理由・目的】 | % | | | | 3.8 | 3.1 | 10.3 | 13.3 | 12.3 | 23.5 | 24.4 |
| 一番の目的が「夜景」 動向調査【長崎市を旅行先に決めた一番の理由・目的】 | % | | | | 3.8 | 3.1 | 10.3 | 4.0 | 4.3 | 6.9 | 6.9 |
| 主な出来事 | 東日本大震災 | 世界新三大夜景認定 | 産業革命遺産 世界遺産候補 の推薦 | がんばらば 国体 | 日本新三大夜景 認定 産業革命遺産世 界遺産認定 ロープウェイ9 か月運休 (駅舎改修) | 熊本地震 | | 日本新三大 夜景再認定 | 新型コロナウイルス 感染症 拡大 | 新型コロナウイルス 感染症 拡大 | 新型コロナウ イルス感染症 拡大 日本新三大 夜景再認定 世界新三大 夜景再認定 |

4 今後の取り組み

(1) 「ナイトコンテンツ MICE in 沖縄」 (11/11) へ参加予定

(2) 世界・日本新三大夜景の推進 (令和4年度)

・日本新三大夜景ポスター、パンフレット作成 日本新三大夜景公式 Web の更新

【目的】日本新三大夜景都市 (札幌市・北九州市) と連携して夜景都市を全国に発信する。

【パンフレット】8,000部

【ポスター】50部

【配布先】観光案内所、夜景観賞スポットなど



・海外向けパンフレットの作成

【目的】世界新三大夜景に再認定された長崎の夜景を世界に発信する。

【配布先】10ヶ国 (スペイン・ハンガリー・ポルトガル・タイ・中国・台湾・フィリピン・モナコ・オーストラリア・トルコ)

【配布部数】各5,000部



(3) 中・近景の夜間景観づくり（令和4年度）

- ・東山手・南山手エリアほか2エリア ライトアップ拡充



旧香港上海銀行長崎支店記念館



長崎教会



唐人屋敷大門



唐人屋敷誘導門

令和5年度以降について、夜景景観の魅力向上には周辺の民間施設においても計画に基づいたライトアップ等の取組みが重要であるため、公共施設や一定規模以上の民間建築物等の新築や改修時における景観協議等において、基本計画に基づく夜間景観に配慮した設計を指導するとともにその他の施設等について、夜間景観の重要性について、所有者への意識醸成を図っていく。

(4) 新市庁舎 19階 展望フロア

開放日：毎日（12/29～1/3除く）

開放時間：9：00～21：30（予定）

19階からの展望





新市庁舎から見た夜景

(5) ナイトタイムエコノミーの推進

- ・長崎港ヨットクルーズ&ディナー
- ・九州初！文化を伝えるナイトサップ
- ・MaaS サービスを活用した次世代型ナイトライフプランパッケージ
- ・商館長の夜～出島で綴る音楽と演舞
- ・稲佐山ナイトフェスタ
- ・交流人口拡大のための音楽と地元食材を中心としたバーラウンジの展開『ナガサキの夜はステキ』

(6) 長崎夜景プロモーション実行委員会

- ・宿泊施設・飲食店から見える夜景をテーマにした「長崎夜景MAP」作成・配布
- ・西九州新幹線開業日当日（9/23）に光のおもてなし

(7) 観光庁補助事業の活用

地域一体となった観光地の再生・観光サービスの高付加価値化事業

事業概要：観光地の顔となる宿泊施設を中心とした、地域一体となった面的な観光地再生・高付加価値化について、地域計画に基づく改修事業等を強力に支援。

補助率：原則1/2（一部2/3）

限度額：1億円

参加者：14施設

事業内容：宿泊施設の高付加価値化、廃屋の撤去、土産物・飲食店等の改修のうち、6施設が夜景関連事業（立体的・俯瞰的な世界新三大夜景の魅力をもっと際立たせるための外壁改修・夜景観賞テラスの整備等）を実施